

# パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2024年7月1日 250号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護

## 第11回 パクー稚魚放流式典

2024年6月5日



●式典で南北米福地開発財団の活動に感謝の意を表すバイアネグラ市長フェレイラ氏。



●稚魚放流は環境保全の教育的効果もある。



●稚魚の成長と繁殖を願いつつ放流する。中央に岩澤春比古園長。



●式典会場の設備、来賓招待、事前広報などは市が担当。

**市・アスンシオン大学・当会の共催で**  
【日陽園（レダ）岩澤春比古園長より】

6月5日、レダ基地からバラグアイ川の上流60

kmに位置するバイアネグラ市で、市とアスンシオ  
ン国立大学そして南北米福地開発財団が共催して  
パクーの稚魚5千匹を約2百人の市民と一緒にパ  
ラグアイ川に放流した。6月5日は世界環境デー。  
この日に世界最大の湿原パンタナールの玄関口に  
あるバイアネグラ市でこのような放流式を持てた  
ことは大変意義深かった。乱獲などにより毎年少  
なくなってきた在来魚パクーの放流はとりわけ  
地元の市民たちから大変喜ばれ感謝された。

**準備**

今回の放流式の準備作業は、昨年の12月レ  
ダにおける人工孵化の成功から始まった。3年か  
けて育てた親魚から卵を取り出し2回孵化を試み  
たが、2回とも成功し、20万匹以上の稚魚が生ま  
れた。比較的順調に稚魚が成育する中、今年も全  
て3万匹の稚魚を放流することを決定した。

**バイアネグラ市との連携**

今年はどこで放流式を行いうか検討する中、バイアネグラ市のジョアン・  
フェレイラ市長に連絡したところ、バイアネグラ  
で行いたいとの返事をもらった。その時市長から  
環境省、観光省からも役人を呼んで6月5日の世  
界環境デーに式典を行ってはどうかと提案され、  
その日に行う事を決めた。その後市長と打ち合わ  
せる中で、放流する稚魚、皆にスナックとして食  
べてもらうパクーの準備は、南北米福地開発財団  
が責任を持ち、バイアネグラ市の教会、学校、市  
議会議員、海軍、警察、一般市民などへの招待、  
横断幕、旗、会場の音響、テント、椅子などの準  
備は市の方で責任を持つことを決めた。（次面につづく）

**放流許可取得** アスンシオンでは当財団事務局長  
の中井さんが放流許可を環境省から取り、またア  
スンシオン国立大学獣医学部水産学科の教授が式  
典に参加できるよう手配をした。（次面につづく）



●放流式典で挨拶する岩澤春比古園長。創造主の言葉も交えて。6月5日



●稚魚担当のチャパボラ生が喜びの放流。6月5日



●放流前の稚魚を入れたプール、興味津々の子どもたち。



●放流式典を終えて、楽しく食事会。パクーが美味しい。



●放流式より一足早く、レダで稚魚を放流しました。6月3日



●放流式の前日、レダの養殖池で稚魚を水揚げしました。6月4日

**稚魚の運搬** 6月4日、放流式の前日は、早朝、稚魚をグッドゴー（ボート）で、残り1000匹はトラックで6～7時間かけてバイアネグラまで運んだ。バイアネグラの式典会場となる川辺に予めブールを準備し、稚魚を入れたのだが、長旅にもかかわらず、1匹も死んでいなかつた。

**飛行機** 6月5日、放流式の当日。この日、空軍（セタム）の飛行機が元々アスンシオンからバイアネグラまで飛ぶ予定であったが、フェレイラ市長の働きでVIP用に10席が確保された。また放流式典の時間に合わせ、往復の飛行スケジュールも変更された。

**放流式典** 朝9時半、アスンシオンから環境省、観光省、空軍のVIPが到着し、式典が始められた。まず初めに私が挨拶をし、次にフェレイラ市長、アスンシオン大学の准教授、そして環境大臣代理のアダム氏が祝辞を述べた。私は創造主なる神様がアダムとエバに最初に与えた言葉が三大祝福の一



レダの夕暮れ



レダのあけぼの 6月2日



ヘチマの若い果実を収穫。美味しいです。5月18日



島田家の皆さん、元気です。6月4日



4月・5月の誕生日会。ケーキとギターと歌で楽しく祝いました。5月25日



ここを「住みかの森」と命名。6月10日



パクー稚魚放流プロジェクトにご支援を！

【記事要約】アルト・パラグアイ州フルテ・オリンポ市の高校は、校舎のメンテナンスのための塗装を州や市の当局に何年も要請してきたが、前向きの回答を得られなかつた。そこで南北米福地開発財団（当会の現地法人）

援をお願いいたします。送り先は、当法人の口座（次面下段）へお願いいたします。募集期間は7月31日までです。お問い合わせ等は当法人事務局まで。

紙「ABC」は3月18日号で「第4次レダプロジェクト体験ツアーニに参加した青年たちの奉仕活動を取り上げ、「模範を示す若者たち」と大きな見出しを付けて報じました。【記事要約】アルト・パラグアイ州フェルテ・オリンポ市の高校は、校舎のメンテナンスのための塗装を州や市の当局に何年も要請してきたが、前向きの回答を得られなかつた。そこで南北米福地開発財団(当会の現地法人)

●現地コーディネーター  
**佐野氏談** …奉仕グループの青年たちの熱心な仕事ぶりを最初から最後までつぶさに見たのが校長のレオナルド・レスカノ先生です。閉会式で「彼らは、誰一人として手を抜かず、全くさばらない、模範的な青年たちだ」と、生徒と市民たちの前で称賛。この催しを取材したABCの特派員がパラグアイ全国に伝えました。

## 模範を示す若者たち

## 模範を示す若者たち ABC新聞が伝える

職人の工賃を負担し、3月7日～8日の両日、ツバーの青年たちと地元高校生たちとが共同で、塗装の奉仕作業をした。



- 高圧(13200V)
- 高圧ヒューズ
- 変圧器(13200V→220V)
- ANDE低圧引き込み線(220V)
- 低圧(220V)
- 低圧屋外ブレーカー
- 低圧地中配線(220V)

のは以前から発信していますのでご理解いただけている方が多いかと思います。発電機もどうとう修理できなくなり、新しい発電機を導入することとなつたのも記憶に新しい出来事です。

そのこと 자체は大変ありがたいことなのですが、本

形で述べれば良いのか  
そのようなことを考  
ることができません。

今回レダ基地の配電  
マップを作成しました。  
何かご意見をいただけ  
ればと思います。

「山崎@レダ」というライ  
ングループで細かな情報を  
発信しています。※ライン  
で年齢認証ができないと、  
このQRコードからは参加  
できません。その場合は他  
の参加者  
から招待  
を受けて  
ください。



いつもご愛読？いた  
だきありがとうございます。ご愛読いただい  
ているのか自信はない  
のですが、とりあえず  
挨拶させていただきま  
す。というのも今回は  
レダの電気屋さんとし  
て、少し硬い  
話をさせてい  
ただこうかと  
思っています。  
それは、設  
備の老朽化に  
ついてです。設  
老朽化そのも

来のレダの目的から考えたときに、老朽化して使えなくなつた設備を同等品で置き換えるだけで良かったのか?という疑問が残ります。

電気屋さんを名乗る私ですが、実は弱電の人間ですので、電力設備については全くの素人です。ですので、ANDの電気を安定させることはどんな設備が良いのか、また、例えばソーラー発電を入れるとしたらどのような

## レダ基地の配線マップ

一般社団法人  
南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口 3-11-15  
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821  
FAX: 044-829-2820

支援金振込口座：ゆうちょ銀行  
記号10280 番号61349751  
一般社団法人南北米福地開発協会

e-メール:office@asd-nsa.com  
ホームページ:<https://asd-nsa.com>  
 Facebook:<https://www.facebook.com/ledaproject.jp/>

## レダ・プロジェクト紹介 用パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの  
端末で、また  
は印刷してク  
リアファイルに  
入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>

## レダのショート動画

- 1.放流式用の稚魚を集める. . . . . 6月4日
  - 2.放流式用の稚魚を選別. . . . . 6月4日
  - 3.稚魚をトラックに積む. . . . . 6月4日
  - 4.レダで放流する大元氏. . . . . 6月8日

